ダイワ/ミレーアセット・アジア・セクターリーダー株ファンド

運用報告書(全体版)

第12期

(決算日　2019年5月22日)

(作成対象期間　2018年11月23日～2019年5月22日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、アジアの企業の株式の中から、持続的な競争力と成長性を有する銘柄をセクター(業種)ごとに選別して投資し、値上がり益を追求することにより、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/株式		
信託期間	約9年間(2013年5月31日～2022年5月20日)		
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。		
主要投資対象	当ファンド	イ．ルクセンブルグ籍の外国証券投資法人「ミレーアセット・グローバル・ディスカバリー・ファンド」が発行する「ミレーアセット・アジア・セクターリーダー・エクイティ・ファンド(円クラス)」の投資証券(円建) ロ．ダイワ・マネーストック・マザーファンドの受益証券	
	ダイワ・マネーストック・マザーファンド	円建ての債券	
組入制限	当ファンドの投資信託証券組入上限比率	無制限	
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。		

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先(コールセンター)

TEL　0120-106212

(営業日の9：00～17：00)

https://www.daiwa-am.co.jp/

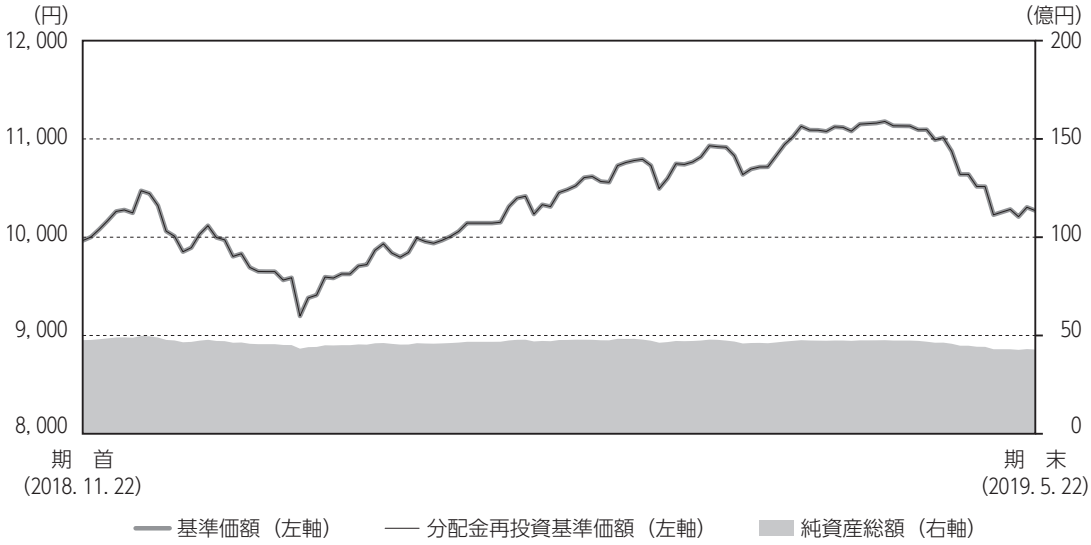
最近5期の運用実績

決算期	基準価額			MSCI AC Asia指数（除く日本、円換算）		公社債組入比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率	(参考指数)	期中騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
8期末(2017年5月22日)	10,881	850	18.7	12,285	19.4	0.0	96.8	7,161
9期末(2017年11月22日)	13,021	600	25.2	14,517	18.2	—	97.7	7,698
10期末(2018年5月22日)	12,586	0	△ 3.3	14,362	△ 1.1	—	98.7	6,625
11期末(2018年11月22日)	9,966	0	△ 20.8	12,252	△ 14.7	—	98.8	4,762
12期末(2019年5月22日)	10,270	0	3.1	12,435	1.5	—	97.4	4,283

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
(注2) MSCI AC Asia指数（除く日本、円換算）は、MSCI Inc.の承諾を得て、MSCI AC Asia指数（除く日本、米ドルベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCI AC Asia指数（除く日本、米ドルベース）は、MSCI Inc.が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

運用経過

基準価額等の推移について



＊分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
＊分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■基準価額・騰落率

期　首：9,966円
期　末：10,270円（分配金0円）
騰落率：3.1%（分配金込み）

■基準価額の主な変動要因

アジア通貨の対円為替相場が総じて軟調に推移したことはマイナス要因でしたが、アジア株式市況（除く日本）が上昇したことなどがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

年　月　日	基準価額		MSCI AC Asia指数（除く日本、円換算）		公社債組入比率	投資信託証券組入比率
		騰落率	（参考指数）	騰落率		
	円	%		%	%	%
（期首）2018年11月22日	9,966	—	12,252	—	—	98.8
11月末	10,278	3.1	12,593	2.8	—	98.5
12月末	9,564	△ 4.0	11,838	△ 3.4	—	98.2
2019年1月末	9,969	0.0	12,484	1.9	—	98.7
2月末	10,567	6.0	13,198	7.7	—	98.7
3月末	10,716	7.5	13,163	7.4	—	99.0
4月末	10,991	10.3	13,611	11.1	—	98.5
（期末）2019年5月22日	10,270	3.1	12,435	1.5	—	97.4

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について （2018. 11. 23 ～ 2019. 5. 22）

■アジア株式市況（除く日本）

アジア株式市況（除く日本）は上昇しました。

アジア株式市況（除く日本）は、当作成期首より、米中関係の悪化が懸念されたことや世界的な景気減速懸念などから、下落して始まりました。しかし2019年１月以降は、中国の預金準備率引き下げ発表やＦＲＢ（米国連邦準備制度理事会）の金融引き締め姿勢に変化が見られたことなどを好感して、底堅く推移しました。５月は、米中通商協議への懸念が再び高まったことなどを受けて調整しました。

■為替相場

アジア通貨の対円為替相場は、おおむね下落（円高）しました。

アジア通貨は、2018年12月に米国の利上げ見通しが後退したことや、株式市場が下落するなどのリスク回避的な動きなどを嫌気して下落しました。しかし2019年１月以降は、米中の景況感指数の改善や米中通商交渉への合意期待などから、アジア通貨は総じて上昇基調となりました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

今後も、セクターリーダー・ファンドとダイワ・マネーストック・マザーファンドに投資します。また、セクターリーダー・ファンドへの投資割合を高位に維持することを基本とします。

※セクターリーダー・ファンド：ミレーアセット・アジア・セクターリーダー・エクイティ・ファンド（円クラス）

■セクターリーダー・ファンド

今後も、すでにセクター内で持続的な競争力と成長性を有しているセクターリーダー銘柄や、将来的にセクターリーダー銘柄になることが有望視される銘柄に投資してまいります。財務体質が強固で、株価評価面で投資妙味があり、中長期的に持続的な利益成長が期待される銘柄を中心としたポートフォリオを維持してまいります。

■ダイワ・マネーストック・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行います。

ポートフォリオについて （2018. 11. 23 ～ 2019. 5. 22）

■当ファンド

当ファンドは、セクターリーダー・ファンドとダイワ・マネーストック・マザーファンドへ投資するファンド・オブ・ファンズです。セクターリーダー・ファンドへの投資割合は信託財産の純資産総額の95％程度以上とすることをめざしました。

■セクターリーダー・ファンド

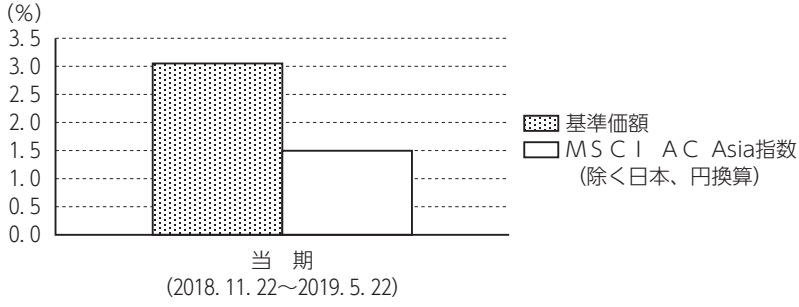
個別銘柄では、パフォーマンスが相対的に良好であったSHANGHAI INTERNATIONAL AIRPORT（中国、資本財・サービス）やHDFC BANK（インド、金融）などがプラス要因となりました。一方で、パフォーマンスが相対的に軟調であったSA SA INTERNATIONAL（香港、一般消費財・サービス）などがマイナス要因となりました。

■ダイワ・マネーストック・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。
参考指数はアジア株式市況（除く日本）の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

当作成期は、基準価額の水準等を勘案し、収益の分配を行ないませんでした。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（１万口当り）

項目			当期 2018年11月23日 ～2019年５月22日
当期分配金（税込み）		**（円）**	**―**
	対基準価額比率	（%）	―
	当期の収益	（円）	―
	当期の収益以外	（円）	―
翌期繰越分配対象額		（円）	3,031

（注１）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
（注２）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
（注３）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

今後の運用方針

■当ファンド

今後も、セクターリーダー・ファンドとダイワ・マネーストック・マザーファンドに投資します。また、セクターリーダー・ファンドへの投資割合を高位に維持することを基本とします。

■セクターリーダー・ファンド

今後も、すでにセクター内で持続的な競争力と成長性を有しているセクターリーダー銘柄や、将来的にセクターリーダー銘柄になることが有望視される銘柄に投資してまいります。財務体質が強固で、株価評価面で投資妙味があり、中長期的に持続的な利益成長が期待される銘柄を中心としたポートフォリオを維持してまいります。

■ダイワ・マネーストック・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

1万口当りの費用の明細

項　　目	当　期 (2018. 11. 23～2019. 5. 22)		項　目　の　概　要
	金　額	比　率	
信　託　報　酬	66円	0. 632%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 **当作成期中の平均基準価額は10, 377円です。**
(投 信 会 社)	(19)	(0. 187)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(44)	(0. 428)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(2)	(0. 016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0. 004	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0. 004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ　の　他)	(0)	(0. 000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合　　計	66	0. 636	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。
(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。
(注 3) 各比率は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第 3 位未満を四捨五入してあります。
(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1 万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

■売買および取引の状況
投資信託証券

（2018年11月23日から2019年５月22日まで）

	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
外国（邦貨建）	—	—	4,676.739	720,000

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
投資信託証券

（2018年11月23日から2019年５月22日まで）

当期							
買付				売付			
銘柄	口数	金額	平均単価	銘柄	口数	金額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
				MIRAE ASSET ASIA SECTOR LEADER EQUITY FUND J CLASS（ルクセンブルグ）	4,676.739	720,000	153

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等
(1)当ファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(2)ダイワ・マネーストック・マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

（2018年11月23日から2019年５月22日まで）

決算期	当期					
区分	買付額等A	うち利害関係人との取引状況B	B/A	売付額等C	うち利害関係人との取引状況D	D/C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
公社債	250	250	100.0	—	—	—
コール・ローン	5,199,660	—	—	—	—	—

平均保有割合0.0%
※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3)当作成期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当作成期中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

■組入資産明細表
(1)ファンド・オブ・ファンズが組み入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	当期末		比率
	口数	評価額	
	千口	千円	%
外国投資信託証券（ルクセンブルグ）			
MIRAE ASSET ASIA SECTOR LEADER EQUITY FUND J CLASS	27,539.31262	4,172,618	97.4

（注１）比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
（注２）評価額の単位未満は切捨て。

(2)親投資信託残高

種類	期首	当期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネーストック・マザーファンド	10,009	10,009	10,028

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年5月22日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託証券	4,172,618	96.5
ダイワ・マネーストック・マザーファンド	10,028	0.2
コール・ローン等、その他	139,561	3.3
投資信託財産総額	4,322,209	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年5月22日現在

項目	当期末
(A)資産	**4,352,209,245円**
コール・ローン等	109,561,465
投資信託証券（評価額）	4,172,618,952
ダイワ・マネーストック・マザーファンド（評価額）	10,028,829
未収入金	59,999,999
(B)負債	**68,698,923**
未払金	30,000,000
未払解約金	9,085,683
未払信託報酬	29,424,843
その他未払費用	188,397
(C)純資産総額（A－B）	**4,283,510,322**
元本	4,170,934,352
次期繰越損益金	112,575,970
(D)受益権総口数	**4,170,934,352口**
1万口当り基準価額（C／D）	**10,270円**

＊期首における元本額は4,778,718,600円、当作成期間中における追加設定元本額は6,580,284円、同解約元本額は614,364,532円です。
＊当期末の計算口数当りの純資産額は10,270円です。

■損益の状況

当期 自 2018年11月23日 至 2019年5月22日

項目	当期	
(A)配当等収益	△	**16,409円**
受取利息		1,101
支払利息	△	17,510
(B)有価証券売買損益		**155,724,005**
売買益		191,868,304
売買損	△	36,144,299
(C)信託報酬等	△	**29,622,198**
(D)当期損益金（A＋B＋C）		**126,085,398**
(E)前期繰越損益金	△	**250,213,235**
(F)追加信託差損益金		**236,703,807**
(配当等相当額)	(	252,216,760)
(売買損益相当額)	(△	15,512,953)
(G)合計（D＋E＋F）		**112,575,970**
次期繰越損益金（G）		**112,575,970**
追加信託差損益金		236,703,807
(配当等相当額)	(	252,216,760)
(売買損益相当額)	(△	15,512,953)
分配準備積立金		1,012,264,943
繰越損益金	△	1,136,392,780

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項目	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	252,216,760
(d) 分配準備積立金	1,012,264,943
(e) 当期分配対象額（a＋b＋c＋d）	1,264,481,703
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額（e－f）	1,264,481,703
(h) 受益権総口数	4,170,934,352口

当ファンドは少額投資非課税制度「ＮＩＳＡ（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアＮＩＳＡ」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ミレーアセット・アジア・セクターリーダー・エクイティ・ファンド（円クラス）

当ファンド（ダイワ／ミレーアセット・アジア・セクターリーダー株ファンド）は、ルクセンブルグ籍の外国証券投資法人「ミレーアセット・グローバル・ディスカバリー・ファンド」が発行する「ミレーアセット・アジア・セクターリーダー・エクイティ・ファンド（円クラス）」に投資しておりますが、以下の内容は一部の項目を除きすべてのクラスを合算しております。

（注）2019年５月22日時点で入手しうる直近の決算分を掲載しております。

純資産計算書（2018年３月31日現在）

	（ＵＳＤ）
営業投資有価証券取得原価	474, 943, 435
評価益	94, 604, 430
営業投資有価証券時価評価額	569, 547, 865
現金	3, 026, 417
未収利息および未収配当金	2, 185, 048
設定に係る未収入金	10, 336, 802
営業投資有価証券売却に係る未収入金	1, 912, 741
資産合計	**587, 008, 873**
解約に係る未払金	361, 549
営業投資有価証券購入に係る未払金	7, 242, 351
未払費用	616, 056
為替先渡契約の評価損	1, 037
負債合計	**8, 220, 993**
純資産	**578, 787, 880**

Ｉ クラス ＵＳＤ シェア １口当りの純資産	15. 94
Ｉ クラス ＥＵＲ シェア １口当りの純資産	10. 48
Ｉ クラス ＧＢＰ シェア １口当りの純資産	9. 63
Ａ クラス ＵＳＤ シェア １口当りの純資産	15. 51
Ａ クラス ＥＵＲ シェア １口当りの純資産	10. 81
Ａ クラス ＥＵＲ Hedged シェア １口当りの純資産	12. 37
Ａ クラス ＧＢＰ シェア １口当りの純資産	9. 51
Ｊ クラス ＪＰＹ シェア １口当りの純資産	176. 73
Ｋ クラス ＵＳＤ シェア １口当りの純資産	21. 02
Ｎ クラス ＡＵＤ シェア １口当りの純資産	13. 33
Ｒ クラス ＵＳＤ シェア １口当りの純資産	13. 01
Ｒ クラス ＥＵＲ シェア １口当りの純資産	10. 11
Ｒ クラス ＥＵＲ Hedged シェア １口当りの純資産	7. 93
Ｒ クラス ＧＢＰ シェア １口当りの純資産	9. 69
Ｉ クラス ＵＳＤ シェアの発行済み口数	14, 019, 292. 354
Ｉ クラス ＥＵＲ シェアの発行済み口数	1, 225, 691. 495
Ｉ クラス ＧＢＰ シェアの発行済み口数	10, 776. 911
Ａ クラス ＵＳＤ シェアの発行済み口数	3, 664, 967. 692
Ａ クラス ＥＵＲ シェアの発行済み口数	3, 408, 817. 025
Ａ クラス ＥＵＲ Hedged シェアの発行済み口数	73, 870. 379
Ａ クラス ＧＢＰ シェアの発行済み口数	23, 885. 707
Ｊ クラス ＪＰＹ シェアの発行済み口数	36, 071, 218. 700
Ｋ クラス ＵＳＤ シェアの発行済み口数	475, 975. 897

N クラス AUD シェアの発行済み口数	151, 341. 00
R クラス USD シェアの発行済み口数	5, 374, 683. 473
R クラス EUR シェアの発行済み口数	73, 708. 228
R クラス EUR Hedged シェアの発行済み口数	307. 125
R クラス GBP シェアの発行済み口数	6, 856, 803. 492

損益計算書および純資産変動計算書（2018年 3 月31日に終了した会計期間）

	（USD）
期首純資産	**415, 486, 902**
配当金（源泉徴収税控除後）	6, 399, 999
受取利息	11, 424
その他の収益	38
収益合計	**6, 411, 461**
管理会社報酬	171, 895
運用会社報酬	4, 568, 325
預託手数料	269, 272
監査および弁護士費用	125, 889
管理および会計費用	138, 991
登記および名義書換事務代行費用	116, 913
引受税	139, 008
出版・印刷費	421
その他の税	1, 163, 880
取引費用	2, 827, 774
その他の費用	79, 953
費用合計	**9, 602, 321**
投資による利益 /（損失）（純額）	**(3, 190, 860)**
純実現益（損）	
営業投資有価証券売却に係る	76, 598, 994
外国為替先渡契約に係る	(15, 682)
外国為替に係る	(1, 316, 032)
評価損益の純増減額	
営業投資有価証券に係る	41, 308, 250
外国為替先渡契約に係る	10, 658
運用に係る純資産の期中純増減額	**113, 395, 328**
設定による収入	200, 300, 081
解約に対する支出	(150, 394, 431)
設定・解約による純収入 /（支出）	**49, 905, 650**
期末純資産	**578, 787, 880**

2018年 3 月31日現在の投資明細表（米ドル建て）

数量	内容	評価額	純資産に占める割合 %
取引所上場が認められた有価証券とマネーマーケット商品			
	株式		
5, 106, 000	3SBio Inc.	11, 502, 452	1. 99
2, 208, 600	AIA Group Limited	18, 685, 836	3. 23
201, 254	Alibaba Group Holding Limited	36, 006, 354	6. 21
1, 324, 400	Arvind Mills Limited	7, 776, 068	1. 34
48, 182	Baidu. com - ADR	10, 749, 404	1. 86
6, 052, 900	Bank Central Asia Tbk Pt	10, 243, 196	1. 77
2, 982, 000	Brilliance China Automotive Holdings Limited	6, 223, 704	1. 08
1, 933	Celltrion Healthcare Company Limited	195, 131	0. 03
19, 762, 000	China Construction Bank Corp.	20, 295, 199	3. 51
2, 472, 400	China Vanke Company Limited - H	11, 277, 923	1. 95
3, 674, 000	CSPC Pharmaceutical Group Limited	9, 760, 511	1. 69
167, 142	Ctrip. com International Limited - ADR	7, 716, 946	1. 33
1, 002, 115	DBS Group Holdings Limited	21, 007, 891	3. 62
28, 700	E-Mart Company Limited	7, 283, 342	1. 26
1, 248, 054	Future Retail Limited	10, 539, 648	1. 82
1, 532, 993	Gail India Limited	7, 722, 189	1. 33
1, 540, 000	Galaxy Entertainment Group Limited	13, 980, 830	2. 42
1, 076, 030	Hangzhou Hikvision Digital Technology Company Limited	7, 113, 982	1. 23
475, 747	Hanon Systems	5, 155, 130	0. 89
865, 649	Han's Laser Technology	7, 295, 210	1. 26
474, 057	HDFC Bank Limited	13, 991, 366	2. 42
204, 900	Hong Kong Exchanges and Clearing Limited	6, 662, 696	1. 15
1, 110, 800	HSBC Holdings plc	10, 473, 575	1. 81
4, 426, 033	Idea Cellular Limited	5, 150, 569	0. 89
6, 937, 300	IHH Healthcare Bhd	10, 761, 084	1. 86
484, 326	Infosys Technologies Limited	8, 404, 392	1. 45
737, 111	Jiangsu Hengrui Medicine Company	9, 723, 073	1. 68
100, 277	Makemytrip Limited	3, 329, 196	0. 58
50, 200	Mando Corp.	10, 855, 658	1. 88
63, 366	Maruti Suzuki India Limited	8, 608, 802	1. 48
1, 025, 321	Midea Group Company Limited - A	9, 032, 860	1. 56
930, 000	Minth Group Limited	4, 236, 297	0. 73
1, 402, 481	Narayana Hrudayalaya Limited	6, 004, 668	1. 04
14, 523	Ncsoft Corp.	5, 586, 268	0. 97
2, 747, 000	Ping An Insurance Group Company of China Limited	27, 931, 157	4. 82
34, 966	Posco	11, 054, 966	1. 91
624, 752	Qudian Inc.	7, 184, 648	1. 24
608, 730	Reliance Industries Limited	8, 238, 282	1. 42
7, 522	Samsung Electronics Company Limited	17, 303, 554	2. 99
49, 248	Samsung Sdi Company Limited	8, 824, 772	1. 52
857, 107	SBI Life Insurance Company Limited	8, 912, 995	1. 54

ダイワ／ミレーアセット・アジア・セクターリーダー株ファンド

数量	内容	評価額	純資産に占める割合 %
354, 576	Shinhan Financial Group Company Limited	15, 019, 263	2. 60
148, 027	SK hynix Inc.	11, 151, 622	1. 93
471, 858	Sunny Optical Technology Group Company Limited	8, 711, 784	1. 51
1, 452, 000	Taiwan Semiconductor Manufacturing Company Limited	12, 151, 016	2. 10
869, 000	Techtronic Industries Company	5, 065, 686	0. 88
328, 400	Tencent Holdings Limited	17, 139, 198	2. 96
654, 419	Titan Industries Limited	9, 454, 616	1. 63
3, 166, 156	Vedanta Limited	13, 487, 813	2. 33
749, 530	Vietnam Prosperity JSC	2, 150, 252	0. 37
661, 392	Vipshop Holdings Limited	10, 714, 550	1. 85
1, 054, 386	Wuliangye Yibin Company Limited	11, 338, 190	1. 96
2, 204, 347	Yes Bank Limited	10, 303, 030	1. 78
247, 029	Yum China Holdings Inc.	10, 059, 021	1. 74
	株式合計	**569, 547, 865**	**98. 40**
	取引所上場が認められた有価証券とマネーマーケット商品の合計	**569, 547, 865**	**98. 40**
	営業投資有価証券時価評価額	**569, 547, 865**	**98. 40**
	現金	3, 026, 417	0. 52
	その他純資産	6, 213, 598	1. 08
	純資産総額	**578, 787, 880**	**100. 00**

＜補足情報＞

当ファンド（ダイワ／ミレーアセット・アジア・セクターリーダー株ファンド）が投資対象としている「ダイワ・マネーストック・マザーファンド」の決算日（2018年12月10日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの決算日（2019年５月22日）現在におけるダイワ・マネーストック・マザーファンドの組入資産の内容等を14ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ・マネーストック・マザーファンドの主要な売買銘柄

公　社　債

（2018年11月23日から2019年５月22日まで）

買付		売付	
銘柄	金額	銘柄	金額
	千円		千円
801 国庫短期証券 2019/3/18	250,003		

（注１）金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
（注２）単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

2019年５月22日現在、有価証券等の組み入れはありません。

ダイワ・マネーストック・マザーファンド

運用報告書　第９期（決算日　2018年12月10日）

（作成対象期間　2017年12月12日～2018年12月10日）

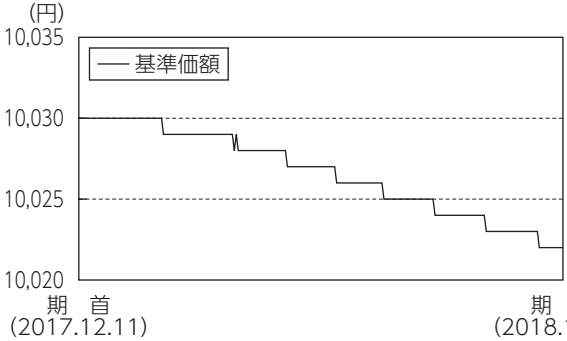
ダイワ・マネーストック・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運　用　方　針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要投資対象	円建ての債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和投資信託
Daiwa Asset Management
東京都千代田区丸の内一丁目９番１号
http://www.daiwa-am.co.jp/

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		公社債組入比率
		騰落率	
	円	%	%
(期首)2017年12月11日	10,030	−	−
12月末	10,030	0.0	−
2018年1月末	10,030	0.0	−
2月末	10,029	△0.0	0.5
3月末	10,029	△0.0	−
4月末	10,028	△0.0	−
5月末	10,027	△0.0	−
6月末	10,026	△0.0	−
7月末	10,025	△0.0	−
8月末	10,025	△0.0	−
9月末	10,024	△0.1	−
10月末	10,023	△0.1	−
11月末	10,022	△0.1	−
(期末)2018年12月10日	10,022	△0.1	−

(注1) 騰落率は期首比。
(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
(注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なっており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,030円　期末：10,022円　騰落率：△0.1%

【基準価額の主な変動要因】

マイナス金利環境が継続したことなどから、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市況

当作成期首より、日銀は長短金利操作付き量的・質的金融緩和を維持し、2018年7月には金融緩和継続のための枠組み強化を決定しました。このような日銀の金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行います。

◆ポートフォリオについて

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	−円
有価証券取引税	−
その他費用	4
(その他)	(4)
合計	4

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
(注2) 項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公社債

(2017年12月12日から2018年12月10日まで)

		買付額	売付額
		千円	千円
国内	国債証券	570,003	− (570,000)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公社債

(2017年12月12日から2018年12月10日まで)

当期				
買付			売付	
銘柄	金額		銘柄	金額
	千円			千円
723 国庫短期証券 2018/3/5	220,001			
757 国庫短期証券 2018/8/13	200,001			
731 国庫短期証券 2018/7/10	150,000			

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

当作成期末における有価証券等の組み入れはありません。

■投資信託財産の構成

2018年12月10日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
コール・ローン等、その他	41,081,960	100.0
投資信託財産総額	41,081,960	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年12月10日現在

項目	当期末
(A) 資産	**41,081,960,031円**
コール・ローン等	41,081,960,031
(B) 負債	**22,652,366**
未払解約金	20,000,000
その他未払費用	2,652,366
(C) 純資産総額(A－B)	**41,059,307,665**
元本	40,969,233,796
次期繰越損益金	90,073,869
(D) 受益権総口数	**40,969,233,796口**
1万口当り基準価額(C／D)	**10,022円**

＊期首における元本額は30,015,878,475円、当作成期間中における追加設定元本額は79,229,641,363円、同解約元本額は68,276,286,042円です。

＊当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ米国担保付貸付債権ファンド（為替ヘッジあり）3,021,993円、ダイワ米国担保付貸付債権ファンド（為替ヘッジなし）1,018,149円、ダイワ米国バンクローン・ファンド（為替ヘッジあり）2014－07　9,963円、ダイワ米国バンクローン・ファンド（為替ヘッジあり）2014－09　9,963円、ダイワ米国バンクローン・ファンド（為替ヘッジあり）2014－11　9,962円、ロボット・テクノロジー関連株ファンド　－ロボテック－947,268円、ダイワ／ミレーアセット・インド株式ファンド－インドの匠－29,910,270円、ワールド・フィンテック革命ファンド（為替ヘッジあり）998円、ワールド・フィンテック革命ファンド（為替ヘッジなし）998円、新興国ソブリン・豪ドルファンド（毎月決算型）999円、新興国ソブリン・ブラジルレアルファンド（毎月決算型）999円、新興国ソブリン・ファンド（為替ヘッジあり／毎月決算型）999円、ＵＳ短期ハイ・イールド社債ファンド（為替ヘッジあり／毎月決算型）102,434円、ＵＳ短期高利回り社債ファンド（為替ヘッジあり／年１回決算型）1,994円、ロボット・テクノロジー関連株ファンド　－ロボテック－（為替ヘッジあり）39,849円、ロボット・テクノロジー関連株ファンド（年１回決算型）　－ロボテック（年１回）－（為替ヘッジあり）3,985円、iFreeレバレッジ　Ｓ＆Ｐ500　9,976,058円、ダイワ上場投信－日経平均レバレッジ・インデックス6,480,317,774円、ダイワ上場投信－日経平均ダブルインバース・インデックス3,588,745,910円、ダイワ上場投信－ＴＯＰＩＸレバレッジ（２倍）指数1,873,252,277円、ダイワ上場投信－ＴＯＰＩＸダブルインバース（－２倍）指数602,505,046円、ダイワ上場投信－日経平均インバース・インデックス3,957,907,355円、ダイワ上場投信－ＴＯＰＩＸインバース（－１倍）指数3,685,167,742円、ダイワ上場投信－ＪＰＸ日経400レバレッジ・インデックス323,527,433円、ダイワ上場投信－ＪＰＸ日経400インバース・インデックス2,008,932,965円、ダイワ上場投信－ＪＰＸ日経400ダブルインバース・インデックス208,181,200円、ダイワ米国投資法人債ファンド（為替ヘッジあり）2016－07　997円、ダイワ米国投資法人債ファンド（部分為替ヘッジあり）2016－07　997円、ダイワ米国投資法人債ファンド（為替ヘッジあり）2017－06　997円、ダイワ米国投資法人債ファンド（部分為替ヘッジあり）2017－06　997円、ダイワ米国投資法人債ファンド（為替ヘッジあり）2016－10　997円、ダイワ米国投資法人債ファンド（部分為替ヘッジあり）2016－10　997円、ダイワ日本株式ベア・ファンド（適格機関投資家専用）3,619,070,901円、低リスク型アロケーションファンド（金利トレンド判断付き／適格機関投資家専用）199,401,795円、ダイワ日本国債15－20年ラダー型ファンド・マネーポートフォリオ　－ＳＬトレード－　56,086,003円、ダイワ／モルガン・スタンレー新興４カ国不動産関連ファンド－成長の槌音（つちおと）－　5,020,480円、ダイワ／ハリス世界厳選株ファンド・マネー・ポートフォリオ168,192,739円、ダイワ・アセアン内需関連株ファンド・マネー・ポートフォリオ151,817,656円、低リスク型アロケーションファンド（適格機関投資家専用）13,958,125,625円、通貨選択型ダイワ／ミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドⅡ　豪ドル・コース（毎月分配型）595,106円、通貨選択型ダイワ／ミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドⅡ　ブラジル・レアル・コース（毎月分配型）987,373円、通貨選択型ダイワ／ミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドⅡ　通貨セレクト・コース（毎月分配型）494,581円、ダイワＵＳ短期ハイ・イールド社債ファンド（為替ヘッジあり／年１回決算型）9,957円、ダイワ米国バンクローン・オープン（為替ヘッジあり）997円、ダイワ米国バンクローン・オープン（為替ヘッジなし）997円、ダイワ新グローバル・ハイブリッド証券ファンド（為替ヘッジあり）997円、ダイワ新グローバル・ハイブリッド証券ファンド（為替ヘッジなし）997円、ダイワ／ミレーアセット亜細亜株式ファンド9,958,176円、＜奇数月定額払出型＞ダイワ先進国リートα　為替ヘッジあり49,806円、＜奇数月定額払出型＞ダイワ先進国リートα　為替ヘッジなし49,806円、通貨選択型ダイワ／ミレーアセット・グローバル好配当株α（毎月分配型）米ドル・コース1,989,053円、通貨選択型ダイワ／ミレーアセット・グローバル好配当株α（毎月分配型）ブラジル・レアル・コース2,978,118円、通貨選択型ダイワ／ミレーアセット・グローバル好配当株α（毎月分配型）通貨セレクト・コース1,691,241円、ロボット・テクノロジー関連株ファンド（年１回決算型）　－ロボテック（年１回）－　100,588円、ダイワ先進国リートα　為替ヘッジあり（毎月分配型）399,083円、ダイワ先進国リートα　為替ヘッジなし（毎月分配型）99,771円、通貨選択型ダイワ先進国リートα　円ヘッジコース（毎月分配型）399,083円、通貨選択型ダイワ先進国リートα　通貨セレクトコース（毎月分配型）99,771円、ダイワ／ミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド（為替ヘッジあり）1,091,429円、ダイワ／ミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド（為替ヘッジなし）315,004円、ダイワ／ミレーアセット・アジア・セクターリーダー株ファンド10,009,811円、ダイワ日本株ストラテジーα（通貨選択型）　－ジャパン・トリプルリターンズ－　日本円・コース（毎月分配型）398,764円、ダイワ日本株ストラテジーα（通貨選択型）　－ジャパン・トリプルリターンズ－　豪ドル・コース（毎月分配型）99,691円、ダイワ日本株ストラテジーα（通貨選択型）　－ジャパン・トリプルリターンズ－　ブラジル・レアル・コース（毎月分配型）398,764円、ダイワ日本株ストラテジーα（通貨選択型）　－ジャパン・トリプルリターンズ－　米ドル・コース（毎月分配型）398,764円、ダイワ日本株ストラテジーα（通貨選択型）　－ジャパン・トリプルリターンズ－　通貨セレクト・コース（毎月分配型）1,993,820円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド　－イーグルアイⅡ－　予想分配金提示型　日本円・コース300,273円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド　－イーグルアイⅡ－　予想分配金提示型　豪ドル・コース200,861円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド　－イーグルアイⅡ－　予想分配金提示型　ブラジル・レアル・コース300,273円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド　－イーグルアイⅡ－　予想分配金提示型　米ドル・コース1,999,177円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド　－イーグルアイⅡ－　予想分配金提示型　通貨セレクト・コース505,900円です。

＊当期末の計算口数当りの純資産額は10,022円です。

■損益の状況

当期　自2017年12月12日　至2018年12月10日

項目	当期
(A) 配当等収益	**△ 21,014,406円**
受取利息	30,196
支払利息	△ 21,044,602
(B) 有価証券売買損益	**△ 2**
売買損	△ 2
(C) その他費用	**△ 16,468,861**
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	**△ 37,483,269**
(E) 前期繰越損益金	**91,400,424**
(F) 解約差損益金	**△184,462,233**
(G) 追加信託差損益金	**220,618,947**
(H) 合計(D＋E＋F＋G)	**90,073,869**
次期繰越損益金(H)	**90,073,869**

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。